

2025 年度（第 37 回）

関西グランドシニアゴルフ選手権 第 3 地区予選競技

期 日 2025 年 6 月 27 日 予備日 6 月 30 日

場 所 花吉野カンツリー倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭または白点のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭または白点を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
7. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
 - d. 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
8. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰；
 - ・ そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・ 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
9. 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. 危険な状況のためのプレーの中断は、サイレンと放送によって伝えられる。その他すべての中断は放送によって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はサイレンと放送によって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
11. 第 12 番ホールの残り 150y 地点のフェアウェイにある芝の溝（切れ目）にプレーヤーの球があるか触れている場合、あるいは溝がプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合、プレーヤーは規則 16.1b に基づいて救済を受けることができる。しかし、その溝がプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。救済を受けるときは、その区域の中のすべての溝は同じ溝として扱われる。そのことは、球をドロップした後にどの溝であってもプレーヤーの障害となる場合、たとえその球が基点から 1 クラブルングス以内にある場合でも、そのプレーヤーは規則 14.3c(2) に基づいて要求されるように処置しなければならないことを意味している。
ローカルルールに違反して誤所から球をプレーした事に対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰。
12. 第 1 番ホールの青赤杭を立て、白線によって定められる区域はプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの救済を受けなければならない。
13. ペナルティエリアがアウトオブバウンズと接している場合、そのペナルティエリアの縁はアウトオブバウンズの境界線まで及び、そしてその境界線と一致する。
14. 修理地の白線で囲まれた区域とその区域につながられた人工の表面を持つ道路や通路は、規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、一つの異常なコース状態として扱われる。

注 意 事 項

1. ラウンド中の乗用ゴルフカートの使用を認める。
2. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。
3. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
4. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「KGU 細則第 44 条」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

競技委員長 小松 範行